



光 和

1月号
練馬区立光和小学校
令和6年1月9日

光和小
携帯サイト



新年を迎え

校長 矢島 直行

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。本年が皆様にとりまして希望に満ちた素晴らしい年になりますよう心より願っております。

14日間の冬休みが明け、子供たちの明るい笑顔と元気な声が学校に戻ってきました。新たな気持ちで頑張ろうとする子供たちの姿を見ることができました。

令和6年、辰年を迎えました。小学校では平成24年（2012年）に生まれた子供たちが辰年です。干支の中で5番目にあたる辰の月は、旧暦の3月に当たります。

「辰」は竜（龍）のことでもあります。「辰」は「振るう」という文字に由来しており、自然万物が振動し、草木が成長して活力が旺盛になる状態を表します。干支の中で唯一の空想上の生き物です。辰は、先見の明があり、人の先を走ります。まわりには多くを語りませんが、スケールの大きな夢をもっています。活動的で行動力があり、裏表がなくおおらかな雰囲気、まわりからリーダーを任されることが多いです。

さて、子供たちも新年を迎え、気持ちを新たにしたことではないでしょうか。「一年の計は元旦にあり」と言われるように、最初に目標をもち、計画や準備をすることが大切です。お正月に子供たちは、書き初めに取り組みました。書き初めは、字の上達を願うとともに、今年の抱負や目標、決意を新たに新年の思いを込めて書きます。

この一年を充実させるためには、3学期をどのように過ごすかが大切となります。なぜなら子供たちが3学期に登校するのは残すところ50日余りです。4月から子供たちは進級、進学します。4月をよいスタートにするためには、新年度を見据えて、今の学年で自分がやるべきことを確実にやることです。3学期に自分が何をやるべきかを考え、取り組んでいくことができるように励ましていきます。

昨年12月に実施しました学校評価アンケートのご協力、ありがとうございます。保護者とコミュニティ・スクール導入委員・地域の皆様、児童、教職員の四者との比較を分析し、報告書としてまとめ、2月中にお知らせする予定です。

「辰」にあやかり、粘り強く目標に向かって挑戦し、今年が皆さんにとって大きく成長する年となることを願うとともに、光和小学校に学ぶ子供たちが自分の目標を達成することができるように教職員一同努めてまいります。

本年も皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。